

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 臨床因子を用いた間質性肺炎の予後および急性増悪の予測スコア開発
	研究の対象 2001年1月から2019年12月までに間質性肺炎のため当院や共同研究機関へ通院中あるいは入院歴のある方
	研究の目的 間質性肺炎は肺の間質に炎症や線維化病変を来す疾患の総称です。患者さんによって進行のスピードは様々ですが、急激に呼吸不全が進行する急性増悪をきたすことがあり、間質性肺炎の死因の中で高い割合を占めています。しかしながら急性増悪がどのような患者さんに起こりやすいかなどについて検討した報告は少ないのが現状です。そこで我々は、特発性間質性肺炎の理想的な管理方法に向けた基盤を構築するために、より多くの症例の臨床経過を調査する多施設後ろ向き研究を計画しました。 本研究は、浜松医科大学の臨床研究倫理委員会の許可を得て行われます。あなたの診療録（カルテ）から過去の情報を抽出して、解析を行います。保存された血液などの試料の利用や、この研究のために新たな試料を採取することはありません。したがって、あなたに新たな負担はありません。また、カルテからの情報の抽出の際には個人情報削除しますので、あなたの情報が流出することはありません。
	研究の期間 研究機関の長による実施承認日から2025年8月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	この研究では、共同研究機関以外の外部機関に試料・情報を提供することはありません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 診療録（病歴、治療歴）、血液検査結果、生理検査結果、胸部CTデータ
利用する者の範囲	機関名および責任者名 聖隷三方原病院 呼吸器内科部長 横村光司 聖隷浜松病院 副院長 中村秀範
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	浜松医科大学 医学部 内科学第二講座 須田隆文
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 内科学第二講座 担当者： 青島洋一郎、柄山正人 TEL： 053-435-2263 E-mail： y.aos@hama-med.ac.jp
---------------	---